

(3) 農用地及び農業生産施設													
ア 農用地						イ 農業生産施設							
区 分	所在地		地 目	現 状 (a)	目 標 (年) (a)	種 別	所在地		規 模				
	都道府県名	市町村名					都道府県名	市町村名	現 状		目 標 (年)		
									棟	m ²	棟	m ²	
所有地	茨城県	常総市	田	50	50	パイプハウス	茨城県	常総市	2	1,000	4	2,000	
			畑	30	30								
借入地	茨城県	常総市	田	150	350								
			畑	70	170								
その他													
経 営 面 積 合 計				300	600	経 営 面 積 合 計							
③ 生産方式の合理化に関する現状と目標・措置						④ 経営管理の合理化に関する現状と目標・措置							
<p>肥料散布について、現在は基肥と追肥の2回散布しているので、基肥一発肥料の導入により施肥作業の省力化、経費の削減を目指す。 農地中間管理事業の活用と農業委員会に条件の良い農地をあっせんしてもらうことで、農地集積を図り効率を上げて規模拡大を進める。</p>						<p>現状の青色申告を今後も続けていくとともに、複式簿記記帳の実施により経営と家計を明確に分離する。</p>							
⑤ 農業従事の態様の改善に関する現状と目標・措置						⑥ その他の農業経営の改善に関する現状と目標・措置							
<p>家族内の給料・休日の規定が不明確なため、今後は給料制及び休日制の導入を実施する。</p>						<p>J A、関係機関による農業経営基盤強化資金の利用</p>							

(参考) 経営の構成

(1) 構成員・役員										(2) 雇 用 者						
氏 名 (法人経営にあっては役員 の氏名)	年 齢	性 別	代表者との 続柄(法人経 営にあって は役職)	現 状			見 通 し (年)			常時雇 (年間)		実 人 数	現 状	人	見 通 し	人
				担当業務	主たる 従事者	年間農業 従事時間	担当業務	主たる 従事者	年間農業 従事時間	臨時雇 (年間)		実 人 数	現 状	人	見 通 し	人
										延べ人数	現 状	人	見 通 し	人		
常総太郎		男	(代表者)	全作業	○	2,200	全作業	○	2,000							
常総花子		女	妻	全作業		500	全作業		500							
常総次郎		男	子	全作業		50	全作業		50							
常総三郎		男	子	全作業		50	全作業		50							

(別紙) 生産方式の合理化に係る農業用機械等の取得計画

農業用機械等の名称 (※型式, 性能, 規模等も記載してください。)	現在 台数	目標年度台数 (R7年)	新規購入予 定
トラクター (45ps)	45ps 1	53ps 1	○
コンバイン (リース)	4条 1	1	
乾燥機 (30石)	30石 1	1	
軽トラック	1	2	○
籾摺り機	1	1	
精米機	1	1	
フォークリフト	1	1	
育苗ハウス (207m)	1	1	

備考

「農業用機械等の名称」欄には、生産方式の合理化のために、取得する予定の農業用の機械及び装置、器具及び備品、建物及びその附属設備、構築物並びにソフトウェア等を記載する。

(②「(3) 農用地及び農業生産施設」に記載しているものは記載不要。)